

静岡市自然環境アドプトプログラム

自然環境アドプトプログラムは、市民からなるボランティアの皆さんが自然を自主的に保護・保全していく活動を通じて、人間と自然との共生を推進する取り組みです。

静岡市環境公社は、葵区牛妻の『静岡市賤機都市山村交流センター「安倍ごころ」』において、静岡県における絶滅危惧種「フジバカマ（植物）」の保護支援（草刈り等）を実施しています。

※ フジバカマ（植物）：秋の七草として知られ、湿った草地などに自生する多年草です。近年護岸工事などの環境変化により自生地が失われ、静岡県における絶滅危惧種に指定されています。

活動実績

- ・第1回 令和5年 7月 5日（水） 参加人数8名
- ・第2回 令和5年12月20日（水） 参加人数5名

活動状況



草刈り活動の様子



フジバカマ